

喪主挨拶（子）家業の後継者として

皆様には大変ご多忙中にも拘らず、またお暑い中を亡き父〇〇〇〇の葬儀にかくも多数ご参列くださいまして誠に有難うございました。

私は長男の〇〇でございます。喪主として一言ご挨拶を申し上げます。

父は〇〇県〇〇市で〇〇家の長男として昭和〇〇年に出生致しました。

〇〇商業高校を卒業後上京し、祖父が創立した現在の〇〇株式会社に入社。昭和〇〇年に同社を引き継ぎまして以来幾度の変転の後今日に至っています。社業がこれまでに発展できましたのも、一重に皆様のご厚情のおかげと感謝しております。七十二年悔いの無い生涯を送って、故人も満足しかつ感謝の念を持ってあの世に旅立ったことと思います。父になり代わりまして心から御礼申し上げます。

今後は残された母を大切に、家族心を合わせて父の遺志を受け継ぎ、社業発展の為に身を捧げる覚悟でございます。

亡き父同様ご厚誼の程せつにお願い申し上げまして、御礼の言葉に代えさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

[葬儀挨拶.com](http://sougi-aisatsu.com)

フェイスセレモニーでは、葬儀挨拶の例文をご紹介したサイトを運営しています。

葬儀挨拶.com <http://sougi-aisatsu.com/>



フェイスセレモニー